

## 平成27年度「学校・地域パートナーシップ事業」取組の概要

市町村名	学校名等
檀原市	檀原市立白檀南小学校

## 1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

- ・ 学習支援や学習環境の整備等を進めることにより、児童の学習意欲、社会性の向上、学校の活性化、学習内容の深化を図る。
- ・ 地域における児童と地域の方々とのふれあいの機会を設け、地域の方々との交流、コミュニケーションを通して、安全・安心及び規範意識の向上を図る。

## 2 特徴的な取組の概要

（環境整備活動）実施時期 4月～3月 年間 50日実施

ボランティアの皆さんには毎週水曜日、花壇の整備・花づくりを行っていただいた。花の植え方で、学校名等の校名を浮かび上がらせる等、児童の関心に沿った工夫がされていた。花の苗植えや草取りのとき等の機会を大切にし、飼育栽培委員会の



さつまいも収穫祭

児童と共に活動する中で支援を進められた。また、作業を見ていた他の

児童が自主的に参加する姿も見られた。日頃の水やりは児童が担当して行った。美しい花が咲く花壇は児童の心を豊かにし、ボランティアの皆さんとのふれあいが一層深いものになっていった。放課後や休日に校外で出会った時等には、挨拶の声をかける児童も見られるようになった。

全校栽培活動である「さつまいもの植え付けや収穫」、そして収穫祭としての「焼き芋大会」などは、ボランティア・PTAの方々の協力を得て実施することができた。



花の苗植え作業

（学習支援活動）実施時期 4月～3月 年間 85日実施

朝の読書『読み聞かせ』は始業前に図書ボランティアの方が、毎日いずれかの学年（学級）で計画的に読み聞かせをしていただいた。児童はその日を楽しみにしていると共に、本への関心度が高まってきた。また、落ち着いた気持ちで一日のスタートが切ることができた。参観日の学級懇談時には、図書ボランティアの方にお願ひし、図書室で懇談終了時まで、読み聞かせや図書案内を行っていただくこともあった。また、保護者にと



本の読み聞かせ

っても安心して、学級懇談に参加できるような体制をとることができた。また、児童の活用しやすい図書室づくりに向け、本の配置や選書について支援をいただいた。